平成29年度 指定管理者モニタリング結果及び評価表

利用人数(柔剣道場) 39,691人 110.3%	1 施設の概象	要									
施設設置目的 市民の保健・体育スポーツの振興と心身の健全な発達を図り、健康増進に寄与する。	施設名称										
応設概要・設備	所在地		松本市中央	4-7-28			設置				
### 1F:事務室、近的射場(12人立) 2F:会議室、遠的射場(5人立)	施設設置目的		市民の保健・体育スポーツの振興と心身の健全な発達を図り、健康増進に寄与する。								
指定期間 平成27年4月1日~平成32年3月31日 指定管理者の主な業務 ・施設の使用許可、使用料徴収・施設及び設備の維持管理・自主事業の企画及び実施 利用料金制の導入 なし 委託料方式 利用区分等 利用目標 利用実績 対目標比(%) 対前年比(%) 対前年比(%) 利用人数(弓道場) 28,748人 121.5% 利用人数(柔剣道場) 39,691人 110.3% 参加人数(自主事業) 7,422人 153.1%	施設概要·設備		1F:事務室、近的射場(12人立) 2F:会議室、遠的射場(5人立) 柔剣道場:延床面積 2029.81㎡								
指定管理者の 主な業務 ・ 施設の使用許可、使用料徴収 ・施設及び設備の維持管理 ・自主事業の企画及び実施	指定管理者名(選定方式)		株式会社セ	イウン(公募)						
指定管理者の主な業務 ・施設及び設備の維持管理・自主事業の企画及び実施 利用料金制の導入 なし 委託料方式 利用区分等 利用目標 利用実績 対目標比(%) 対前年比(%) 利用人数(弓道場) 28,748人 121.5% 利用人数(柔剣道場) 39,691人 110.3% 参加人数(自主事業) 7,422人 153.1%	指定期間		平成27年4月1日~平成32年3月31日								
施設の利用状況利用区分等利用目標利用実績対目標比(%)対前年比(%)利用人数(弓道場)28,748人121.5%利用人数(柔剣道場)39,691人110.3%参加人数(自主事業)7,422人153.1%			・施設及び設備の維持管理								
利用人数(弓道場) 28,748人 121.5% 利用人数(柔剣道場) 39,691人 110.3% 参加人数(自主事業) 7,422人 153.1%	利用料金制の導入		なし 委託料方式								
施設の利用状況 利用人数(柔剣道場) 39,691人 110.3% 参加人数(自主事業) 7,422人 153.1%	施設の利用状況		利用区分等		利用目	票	利用実績	対目標	票比(%)	対前	i年比(%)
施設の利用状況 参加人数(自主事業) 7,422人 153.1%			利用人数(弓道場)				28,748人			121.5%	
参加入数(白土争集) 7,422人 155.1%			利用人数(柔	聚剣道場)			39,691人			110.3%	
			参加人数(自	自主事業)		7,422人	7,422人		153.1%		
(特記事項)											
			(特記事項)								
指定管理者収支(平成29年度) 市の収支			指定管理	理者収支(平	·成29年度)				市の収支		
年度計画額 収支実績額 平成29年度決算 平成28年度決算					収支算	ミ績額	1	1		7成28年	
			項目	金額	項目	金額	項目	金額			金額
		指定管理料 15,000,000 指定管理料 15,000,000 己首t		己道提,矛劍	6 244	730 己道也	2.矛劍	5 839 020			

		指定管理	理者収支(平	成29年度)			市の	収支	
		年度計画額			 実績額	平成29年	F度決算	平成28年度決算	
		項目	金額	項目	金額	項目	金額	項目	金額
	収入(歳入)	指定管理料利用料収入(使用料)自主事業収入	0	指定管理料利用料収入(使用料)自主事業収入		弓道場·柔剣 道場使用料		弓道場·柔剣 道場使用料	5,839,020
	(1327 (1)								
事業収支		計	18,650,800		18,347,820		6,244,730		5,839,020
(単位:円)		人件費 事業費 自主事業費	7,977,940 7,717,000 2,955,860		8,345,162 7,178,077 2,457,240		15,000,000	指定管理料	15,000,000
	支出 (歳出)								
		計	18,650,800	計	17,980,479	計	15,000,000	計	15,000,000
	損益	HI	0	HI	367,341		-8,755,270	差引	-9,160,980

(特記事項)

2 市(所管課)による評価

指定管理者の事業計画書(提案書)の内容に基づいて、その水準が達成されているかを市が点検・評価するものです。 評価の手段は、実績報告書(毎月)及び事業報告書(年度終了時)の点検並びに立入検査(随時)等によるものです。

	評価	の	基準							
A (1.0) 高いレベル	で実施されて	ており、高く	評価できる。						
B (0.7) 事業計画書	(提案書)と	ごおり適切に	実施されており、	問題は見られな	i l 1。				
C (0.5) 事業計画書	(提案書)と	ざおり概ね実	施されていたが	、一部に不適切	な部分が確認され	、改善に向け対	応中または対応流	斉みである。	
D (0 0) 不適切な部	分が確認さ	わたのでき	V 華を指示した か	が 未対応または	改善の見込みが	なく 指定管理者	の取り消しを含め	検討する必要:	がある。

66

大項目	中項目	評 価 項 目	配点	評価	評価の根拠
	団体の概要	1 団体の経営状況は良好か。	2	В	当期決算において、特に問題は見られない。
	凹件の似女	2 当該施設管理運営をサポート・バックアップする体制はあるか。	1	В	団体の拠点は松本市外であるが、施設管理運営をサポートする体制は整っている。
		3 市の方針、施設の設置目的、業務等を的確に理解した管理はされているか。	2	В	施設の設置目的に沿った事業計画となっており、適切な管理が行われている。
	適切な管理運営	4 市が示す施設運営方針や管理の基準等に適合しているか。	2	В	施設の運営方針及び管理基準に適合した事業計画となっており、適切に計画が履行されている。
	週切な官理理品	5 公共の仕事という倫理性や法令遵守について認識し、対応しているか。	2	В	法令を遵守した管理がなされており、問題は見られない。
		6 市や関係団体等と緊密に連携し、責任を持って事業に取り組んでいるか。	2	В	市への相談、連絡は的確に行われ、責任を持って管理運営が行われている。
	市民の平等利用	7 正当な理由な〈一部の市民に利用制限や優遇が行われていないか。	2	В	公平、公正な管理運営が行われており、問題は見られない。
	中氏の半寺利用	8 事業内容に偏りがあり、利用者が限られることはないか。	2	В	幅広い世代を対象とした事業を行っており、貸館業務においても利用者の限定等は見られない。
		9 職員体制や配置人員は適切であるか。	2	В	日報等で確認したところ、職員体制や配置人員については問題なく、管理運営上適切である。
管	適切な組織・体制	10 現場責任者、有資格者の配置、指揮系統や責任権限は適切であるか。	2		現場責任者が配置され、指揮系統、責任権限が明確である。
理		11 労働関係法令等を遵守した労務管理規程等を整備し、業務従事者の適正な労働条件を確保しているか。	2	В	労働基準法に基づいた労務管理規定が整備されており、適正な労働条件が確保されている。
能	職員研修·人材育成	12 職員研修計画や業務指導に関し、適切に実施されているか。	2	В	職層に基づいた職員研修が適切に行われている。
カ		13 会計処理の基準等に基づき、適正に事務処理が行われているか。	2	В	専用の会計帳簿により適切に利用料金の収受、管理経費の収支を管理しており、問題は見られない。
	/2 TEI T7 7 €	14 経理帳簿や台帳等を整備し、情報公開や監査請求に適切に対処できるか。	2	В	会計帳簿等の関係書類は適正に管理されており、情報公開等に対応できる内容となっている。
	経理及び 事務処理等	15 必要に応じパソコン等□機器を活用できるか。	1	В	予約に関しては当市の予約システムを活用している。また、独自に施設のホームページを開設するなど、情報発信を行っている。
	争勿处任守	16 施設や附属設備の保守点検作業は、必要な基準や仕様を満たしているか。	1	В	施設、備品について定期点検、整備業務の内容が日報管理されており、管理基準を満たしている。
		17 業務報告や事業報告が適切に作成されているか。	2	В	事業報告は概ね適正に行われているが、提出される書類については丁寧に整理してほしい。
		18 安全対策は明確で、職員の教育・訓練の実施はされているか。	3	В	事故防止対策、防災対策等が作成され、必要な教育、訓練が行われている。
	安全管理	19 施錠、警備体制等は適切であるか。	3	В	教育訓練、マニュアルの整備により、施錠、警備について徹底が図られており問題は見られない。
		20 利用者の安全確保に関する研修を実施し、職員が内容を熟知しているか。	3	В	利用者の安全を確保する体制が取られており、職員への徹底が図られている。
	緊急時対応	21 事故や災害時等緊急時の連絡体制が十分に整備されているか。	3	В	関係機関への連絡など、緊急連絡網等が作成されている。
	系忌时刈心	22 避難経路が確保されており、避難時に支障をきたす障害物はないか。	3	В	施設内は整然と管理され避難時の支障はない。
24項目	個人情報保護	23 個人情報等の具体的管理方法(書類・電子データ等)においてセキュリティ対策を講じているか。	2	В	個人情報保護方針を策定し、情報セキュリティ対策を講じている。
50 点	秘密の保護	24 職員が業務上知り得た秘密について漏洩防止対策を講じているか。	2	В	個人情報保護方針により業務従事者への徹底が図られている。
		25 業務について処理・対応が適切に行われているか。	2	В	事業計画書どおり適切に行われている。
	業務内容	26 管理区域、業務範囲について漏れなく的確に把握されているか。	2	В	管理区域、業務範囲について的確に把握されており、問題は見られない。
	未伤内台	27 事業の内容や施設の有効利用に創意工夫がされているか。	3	Α	近隣で行われていない教室の実施や「スポーツフェスティバル」の開催等、利用者ニーズに応える努力が特に見られる。
		28 年間の事業量が適切に実行されているか。	2	В	事業計画書に基づき、適切に行われている。
施	経費節減·業務効率化	29 事業計画書どおりの経費節減や業務効率化が実行されているか。	3	В	事業にかかるチラシやパンフレットを社内で作成するなど、経費削減に努めている。
設 の	備品等の維持管理	30 引き渡した備品等に過不足はないか。	1	В	備品等の過不足はな〈、適正に管理されている。
運	開加守の維持官は	31 引き渡した備品等はその機能が失われていないか。	1	В	適正に管理されており、機能等に問題は見られない。
営	利用の促進	32 施設の利用促進に努めているか。	3	Α	広報誌やHP、SNSなどを活用し、施設情報や自主事業の情報発信を積極的に行い、利用促進を図るための努力が特に評価される。
	利用者サービス	33 利用者サービスの向上に努めているか。	4	В	利用者からの苦情や要望を把握し、改善しようとする姿勢が見受けられる。
	障害者等への配慮	34 障害者、子ども、高齢者等の利用に配慮した管理がなされているか。	3	В	高齢者にも見易い掲示物の作成や子ども向けイベントの開催など、誰もが利用しやすい管理運営が行われている。
	苦情·要望等への対応	35 利用者アンケートが適切に実施されており、苦情や要望、意見等に適切に対応しているか。	3	В	自主事業の参加者、弓道場と柔剣道場の利用者それぞれを対象にアンケートを実施しており、適切に対応している。
	セルフモニタリング	36 セルフモニタリングが適切に行われているか。	3	В	業務日誌等からセルフモニタリングの結果が確認でき、問題は見られない。
14項目	環境への配慮	37 省エネ等環境負荷の軽減や周辺環境に配慮するとともに、廃棄物は適切に処理されているか。	2	Α	ゴミの分別や不要な電気の消灯等、周辺環境や環境負荷軽減に配慮した管理をしている。
34 点	地域との連携	38 地域の住民や団体等との連携に積極的に取り組んでいるか。	2	Α	スポーツフェスティバルで地域のNPO法人と協働するなど、積極的な姿勢が見られる。
経済性	市米4447767	39 支出総額は事業計画書の範囲内であるか。	3	В	事業計画書の範囲内で執行されている。
6 点	1 宝宝がモルバス首	40 事業計画書どおり、収入が確保できたか。(無料施設では、利用者を確保できたか)	3	В	事業計画書に沿った事業を実施しており、本業及び自主事業ともに安定した管理運営を行っている。

3 利用者による評価

(協定書で指定管理者に実施を義務付けている利用者アンケートの内容)

		,
	実施時期	前期:平成29年7月 後期:平成30年2月
利用者アンケート	調査対象	前期:自主事業参加者対象 後期:施設利用者対象
	調査方法	選択式、一部記入式
調査結果	別紙のとおり	
利用者からの意見 要望·苦情等	別紙のとおり	

4 指定管理者による自己評価

. ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	
平成29年度の 自己評価	(施設の利用促進) 弓道場利用者数は28,748人となり、前年度比121.5%。柔剣道場は39,691人、前年度比110.3%となり前年度より大幅に利用者が増え、スタッフは明る〈親しみのある雰囲気づ〈りに努めた。(自主事業) 自主事業として、7コースの教室を継続して開催し、新規に「ママとベビーのヨガ教室」を開催した。参加者は教室に参加することで心身ともにリラックスしていただき参加人数も増えてきた。第1トレーニング室のご利用者は、1回入場券のご利用から、1ヵ月定期券を購入していただき、月に10回以上ご利用いただき、お客様増に貢献した。 お客様満足度が100%未達成なので、スタッフの共通認識として反省し、100%を目指していきたい。
要望·苦情への 対応状況	(開場の延長) ご利用者の要望を受け、本年度も継続して、弓道場の閉館時間を4月から9月の間の日曜日を 午後5時から2時間延長して午後7時閉館で対応した。 (その他) ・10月には、弓道場で範士研修会が開催され、松本弓道会の要請により、研修会の前に定期清 掃と芝生の刈込を実施した。 ・弓道場は、冬季間の暖房としてブルーヒーター2台を射場に設置して、灯油とともに提供した。
今後の目標	(1)利用促進 平成30年度は、施設のご利用者数を弓道場(29千人)、柔剣道場(40千人)、両施設の合計利用者数(69千人)を数値目標とする。具体的施策として、新規自主事業を2件以上企画する。 従来の自主事業もその内容を見直し、ニュースリリースを継続して発信し、施設のアピールに力を入れて取り組む。 (2)安全、安心の環境づくり日々の点検により、危険箇所、リスクを洗い出し、直ぐに対応しリスクを解消する。 (3)明る〈親しみのある雰囲気づくり大きな声でお客様に声掛けをする。教室やイベント開催にあたっては、利用団体や地域のボランティア、学校等と連携して取り組み、地域に密着した活気あふれる施設にする。

5 市(所管課)による総合評価

		総合	評価 (4段階評価) の基準
A	١	(1.0)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等を含め、総合的観点から高く評価できる。
В	}	(0.7)	アンケート調査結果、セルフモニタリングの内容等も含め、総合的観点から標準を満たしていると評価できる。
C	•	(0.5)	アンケート調査結果及びセルフモニタリングの内容等、標準を満たしているが、今後改善を必要とするところがある。
D)	(0.2)	改善すべき点が多く、標準に達しないと判断する。

【自主事業を実施している場合の評価】

幅広い年齢層を対象に利用者ニーズに応じた多くの自主事業を企画しています。また近隣の施設で実施 されていない教室や「スポーツフェスティバル」の開催など、内容に創意工夫が見られます。

【総合的な評価】

広報まつもとや独自のホームページなどを積極的に活用し、広く施設案内を行うとともに、利用者ニーズを

的確に捉えた自主事業を企画することで、利用促進に努めています。 松本弓道会の要請にも快く対応しており、また、利用者アンケートを基に、次年度の目標を数値として掲 げ、具体的に取組もうとする姿勢は安心感があります。引き続き利用者の立場に立った管理運営に期待しま す。

配点	評価
10	Α
点数	10

判断の	D 基 準
75点以上	「良好」
60点以上75点未満	「適正」
45点以上60点未満	「要改善」
45点未満	「不可」
「不可」の場合、指定管理	者の取り消しの処分を含め
早急な改善対応を検討する	<mark>必要がある。</mark>

合計点数

76

判断結果

良好

【別紙】 3 利用者による評価

	実施時期 前期:平成29年7月 後期:平成30年2月
利用者アンケート	
調査結果	調査対象 前期: 日主事業参加者対象 後期: 施設利用者対象 調査方法 選択式、一部記入式 【前期(自主事業参加者対象)】 配布数: 85 回収数: 63 回収率: 74.1% 女性: 93.7% 男性: 6.3% 年代 利用頻度
	【柔剣道場】
利用者からの意見 要望·苦情等	 ・施設使用料金が高い ・・冬は寒い ・・暖房費が高い ・・暖房の効果が足りない ・・七ップが汚い ・全面禁煙にしてほしい ・柔道場の段差が不満 ・利用料が高いので、半面使用で安〈使いたい 【弓道場】 ・平日22時閉館希望 ・朝8時開場希望 ・休日通年で午後7時閉館希望 ・更衣室が寒い ・トイレの清掃をして欲しい ・駐車場に利用者以外の方が駐車している ・ストーブを増やしてほしい ・パトライトのスイッチが老朽化している